

美しい日本の憲法をつくる愛知県民の会



5月27日、熱田神宮会館にて美しい日本の憲法をつくる愛知県民の会が愛知県内各方面より約500名超の参加のもと開催された。本会は、第1部に設立大会、第2部に記念講演会と全2部の構成であった。

第1部の設立大会は、南部文宏愛知県議会議員が司会を務め、国家斉唱の後、重富亮日本会議愛知県本部会長が開会の挨拶を述べられた。挨拶の中で、この憲法改正へ向けた取り組みが分かり易く理解されるように努めるための啓発活動の推進が必要であると述べられ、愛知県としては30万人の賛同者拡大推進委員の就任を願いたい旨の要望があった。この賛同者拡大推進委員とは、本会が憲法改正の実現をめざし、全国各地で憲法改正に賛同する1千万人ネットワーク拡大を推進するもので、活動内容として、日頃より憲法改正の世論喚起に努めること、1委員30名以上の憲法改正賛同者を拡大すること、国会発議後に賛同者に憲法改正案への賛成投票の声掛け運動を推進することの3点を掲げている。



舞の海秀平氏講演の様子

また各界代表挨拶として、まず小串和夫愛知県神社庁長・熱田神宮宮司が同会名誉会長として挨拶され、神社界を挙げて憲法改正に向け頑張っていきたい旨を述べられた。引き続き名古屋市議会を代表して藤沢忠将名古屋市議会議長が、防衛団体を代表して沖見光洋公益社団法人隊友会愛知県隊友会会長がそれぞれ挨拶を述べられた。その後、出島正人国民の会事務局より運動方針が発表され、1、平成28年7月の参議院選挙に合わせた国民投票の実現を目指す。2、「美しい日本の憲法をつくる1千万人賛同者拡大運動」を推進する。3、憲法改正の早期実現を求める国会議員署名を総議員の3分の2を目指す。4、「国会に憲法改正の早期実現を求める」地方議会決議を推進する。5、憲法改正世論を喚起するための啓発活動をする。6、47都道府県に憲法改正を推進する地方組織を結成する。の6点を重点活動とすることが説明された。そして、日本青年協議会愛知県支部の森喜隆氏より自らの体験を交えた意見表明があり、水田美子日本会議西春日井支部長の先導により場内全員にて「頑張ろう！」の勝鬨を上げ、第1部を閉会した。

第2部の記念講演会では、元力士でNHK大相撲解説者・キャスターの舞の海秀平氏による「大相撲と日本の心」と題する講演がなされた。氏は、現在の相撲の練習風景を見ても古い慣習がそのまま残り、現状に対する盲目的な信頼のため、力士がより強くなっていくことを阻害している面が多く目につく。それは憲法も同様で変更すべきはその必要があるなど、相撲の現状と現代の抱える問題を比較しつつ、憲法との関わりを分かりやすく説明された。最後に森藤左エ門日本会議愛知県本部理事長が閉会の挨拶をされ、盛会裏に会が納められた。